

平成22年度
商工会事業評価システム
年次報告書

商工会事業評価システム

～成果主義を背景とした「目標対成果」の自己検証～

“即ち、限られた財源の中でいかに事業を効率化し、
実行性のある事業を展開して行くか”

理事会 報告日 平成22年 5月 7日（予定）

総（代）会報告日 平成22年 5月27日（予定）

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3671
商工会名	神流町 商工会
入力担当者職氏名	飯塚 智広
分析シートの枚数	(5) 枚

群馬県商工会連合会

1. 評価対象者の概要

(1) 評価対象団体名

(神流町)商工会

所在地(多野郡神流町万場78-2)

(2) 団体の概要

①会員数 (205) 名

②小規模事業者数 (309) 名

③職員数 (6) 名

平成22年4月1日 現在

(3) 構成役員

①会長 (1) 名

②副会長 (2) 名

③理事 (16) 名

④監事 (2) 名

(4) 評価事業期間

平成21年4月1日から平成22年3月31日

(5) 評価算定者

職名 (経営指導員)

氏名 (飯塚 智広)

<記入上の注意>

以下、2. 総括的概要 3. 外的及び内的環境の変化等 4. 重点課題項目の注目すべき実績 (要因を含む)を記入するにあたってのご注意

(1) この年次報告書は、商工会事業評価シートの【定性的評価】をもう少し解かり易く、【定量的評価】の実績数値を示しながら記載することが求められています。

(2) 商工会の1年間の総括的概要、環境の変化(大型店の出店・地域プロジェクト・役員の改選・職員の人事交流等)並びに年間を通じ特に重点を置いた事業について、【当初の目標や計画に対しその結果】を比較考量しつつコメント記述してください。

2. 総括的概要

2008年末の米国大手証券会社リーマン・ブラザーズの経営破綻による米国の金融危機は世界中を揺るがした。その後も、世界経済及び日本経済が疲弊している中、個々の事業所の厳しい経営を乗り切るために、商工会がどのような経営支援を推進するかによって、商工会の存在意義や真価が問われている。特に当地域のような中山間地域特有の問題である少子高齢化による過疎化は予想以上の速さで進んでいる。

3. 外的及び内的環境の変化等

全国的な経済不況の中、当町においても公共工事の大幅な削減、消費低迷が続く中、超少子高齢化が進行し日常の経営指導においても経営者の高齢化と若年層の経営者との格差が生じてきている。このような状況の中で、神流町商工業緊急金融支援融資の周知及び円滑活用、期間限定プレミアム付き商品券発行などの事業活動を商工業の経営安定や発展のために実施した。また、地域資源を活用した地域活性化が求められている中、全国商工会連合会より補助金を受け地域資源調査事業を実施した。新商品開発の基本概要はできたものの商品販売までの課題は山積しているが、今後も検討していきたい。

4. 重点課題項目の注意すべき実績(要因を含む)

取組んだ重点課題項目の実績(負の結果:達成に至らなかった場合も含む)について「各実施事業毎の評価分析シート(様式-1)」を参考にして総括してください。

(1) 目標・計画

(当初の方針(目標)や計画など)

厳しい経済環境において、地域商工業者個々の業態や規模に即した経営支援を中心に行う。①経営管理関係、②生産管理関係、③商品開発、④情報化関係、⑤労務管理、⑥活力ある町並み景観づくり、⑦行政及び関係団体と連携した地域振興事業など

(2) 事業の成果・結果

(年次の報告事項)

商業振興としてプレミアム付商品券の発行事業、事業所経営安定の金融政策として、利子補給及び信用保証料の一部助成、地域振興の一環として、神流マウンテンラン&ウオーク第1回の開催など、事業活動に偏らず全般的に重点事業として行った。

(3) 要因分析

(成果・結果に至った原因や要因)

会員事業所からの現状を把握分析し、役員会後に、行政に要望した結果本事業が全て実施できた。地域の一体感が伺えた現況である。各種事業は成功裏に終了しました。

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3671
商工会名	神流町
入力担当者職氏名	経営指導員 飯塚智広
分析シートの枚数	(5) 枚中の (1) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	5. 特産品関連事業	地域資源調査研究〇〇事業
-------	------------	--------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	当町で生産されている農産品、加工品等を掘り起こし、地域活性化および地域ブランドを構築する。	同業者が重ならない、異業種で委員会を設置して、地域資源の掘り起こし、試作品開発、小学生への試食会、アンケート調査を実施した。
事業成果	全体的に委員が協力的・献身的であったため、短期間にも関わらず、ブランドコンセプトが確立できたことは大きな成果である。	委員会での試食、小学生アンケート結果による、委員会への報告、今後の課題などを検討した。
付随成果	関係者の意識改革が向上した。	

指標目標 達成への 貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	判定	完了								
		<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <th colspan="2">評価の区別</th> </tr> <tr> <td>1: 継 続</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2: 見直し</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3: 廃 止</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4: 完 了</td> <td></td> </tr> </table>		評価の区別		1: 継 続		2: 見直し		3: 廃 止	
評価の区別											
1: 継 続											
2: 見直し											
3: 廃 止											
4: 完 了											

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 ブランド商品として昇華させるためには、乗り越えなければならない課題や問題点が多い。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性 補助事業は、終了となったが個々での事業活動支援も伺える

今後の事業 実施により 期待される 成果	本事業実施により、町内に地域の特産品や地域資源に対する意識が向上した。観光地として遅れている神流町であるが、今回の参画委員メンバーが中心となって、行政とも連携し強固に組織体制が確立できれば、まだまだ可能性はある。
-------------------------------	--

- (1) 重点課題項目について作成してください
 (2) 実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3671
商工会名	神流町
入力担当者職氏名	経営指導員 飯塚智広
分析シートの枚数	(5) 枚中の (2) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	神流町緊急保証制度
-------	-------------	-----------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	政府が緊急保証制度の普及促進活動を実施しているが、山間部の中小零細事業所は、資金繰りに苦慮している現況の中で、当町の金融政策として、保証料、支払利息の一部助成し、経営の安定を図る。	神流町緊急保証制度の周知、政府の緊急保証制度の周知
事業成果	商工会報や金融機関と連携して、会員事業所に周知し、金融支援を実施した。	神流町緊急保証制度の周知を図ることができた。
付随成果	緊急保証制度の周知活動を実施する事で、各種制度金融の有効的活用と商工会員のメリットが伺えた	

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 5:非常に高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	判定 継続	評価の区別
			1: 継続 2: 見直し 3: 廃止 4: 完了

入力担当者（評価者）のコメント欄	
（1）継続・見直しの今後の展開及び方向性 資金繰りに苦慮している会員事業が本制度を利用の後事後指導、自立して資金繰り改善支援を推進する。	（2）廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	
-------------------	--

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3671
商工会名	神流町
入力担当者職氏名	経営指導員 飯塚智広
分析シートの枚数	(5)枚中の(3)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	4. 中小商業活性化関連事業	プレミアム付商品券事業
-------	----------------	-------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	神流町限定のプレミアム付商品券を発行することにより、町民そして地元商店の活性化を促す	プレミアム分20%を神流町より負担して戴き、取り扱い加盟店の募集、購入申し込み書の区長様による協力、CATVなどの周知活動の実施
事業成果	本商品券発行により、町外への消費流出防止の歯止めとなり、地元商店も工夫を凝らし全体の活性化に大きく貢献したである。	プレミアム付商品券取り扱い加盟店76店舗が、使用期限10月10日までの対応をした。使用期限があることから、期限前の周知徹底をCATVなどの活用を行った。
付随成果	商工会、商店連盟及び町行政の連携した事業取り組みが、一般町民へも広くいきわたり利用者は、プレミアム付商品券の価値を改めて知った。	

指標目標 達成への 貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	判定 完了	評価の区別
			1: 継 続 2: 見直し 3: 廃 止 4: 完 了

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性 本事業を実施した中で、商品券の購入者の地域性を 知り、今後の販売戦略の方法を検討していきたい。

今後の事業 実施により 期待される 成果	
-------------------------------	--

- (1) 重点課題項目について作成してください
 (2) 実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3671
商工会名	神流町
入力担当者職氏名	経営指導員 飯塚智広
分析シートの枚数	(5) 枚中の (4) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	7. 地域活性化関連事業	神流町マウンテンラン&ウオーク
-------	--------------	-----------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	世界経済が悪化し、山村地域が疲弊している現状で、地域資源物に限らず、地域を利用した町民総参加の地域型イベントを開催することにより、新たな観光地作りを掘り起こし、地域振興を図るものである。	地域振興を図る一大イベントとして企画を積み上げ、神流町あげて各種団体の参加を働きかけ県とも連携を図りながら事業を実施した。
事業成果	行政、地域、各種団体が一体となった一大イベントとなり、地域住民や各種団体が一体となったイベントはこれまでに無く、神流町マウンテンラン&ウオークにスタッフとして対応している時や終了した後の感動は、正に一体していたことで、今後の事業活動の励みとなる。	町民総参加による、手作りイベントをモットーに、知恵を出し合い成功させるために努力した。
付随成果	町民、行政、各種団体との連携が深まり、地域住民の楽しみができ、地域の活力に繋がるものとなった。	

指標目標 達成への 貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 5:非常に高い

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 継続 </div>	評価の区別 1: 継続 2: 見直し 3: 廃止 4: 完了
---------------	--	--

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 既に、本年度の計画もあり、更なる地域振興が図られる。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業 実施により 期待される 成果	新たな地域資源を活用した、専門的な観光事業のモデルとなりえる。
-------------------------------	---------------------------------

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3671
商工会名	神流町
入力担当者職氏名	経営指導員 飯塚智広
分析シートの枚数	(5) 枚中の (5) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	エキスパートバンク事業活用に指導実績
-------	-------------	--------------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	相続、事業承継税制について知識を得る事で事業承継後の経営方針を明確にして、先代からの事業を担う	事業経営者の高齢化が進み、後継者へのスムーズな事業承継の必要性が高まっている現状で方や廃業、事業継続の狭間に置かれている現状もある。事業承継を前提として、改めて現状把握をし、問題や課題の洗いざらしする。
事業成果	相続、事業承継税制について知識を得る事で、現状の重荷を改めて実感した。事業承継の重要性を家族で再認識した事で、新たな目標が掴めた。意識改革そして経営革新の必要性も同時に理解できた。	専門家である税理士を派遣し、税理士による適切なアドバイスや事例を交え、更に経営指導員がアシスタントとなり、パイプ役を果たすことで、当事者の理解度が更に深まることのできた。
付随成果	エキスパートバンク事業により、家族での意識改革が現われた	

指標目標 達成への 貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: inline-block; margin: 5px;">判定</div> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: inline-block; margin: 5px;">完了</div>	評価の区別 1: 継 続 2: 見 直 し 3: 廃 止 4: 完 了
---------------	--	---

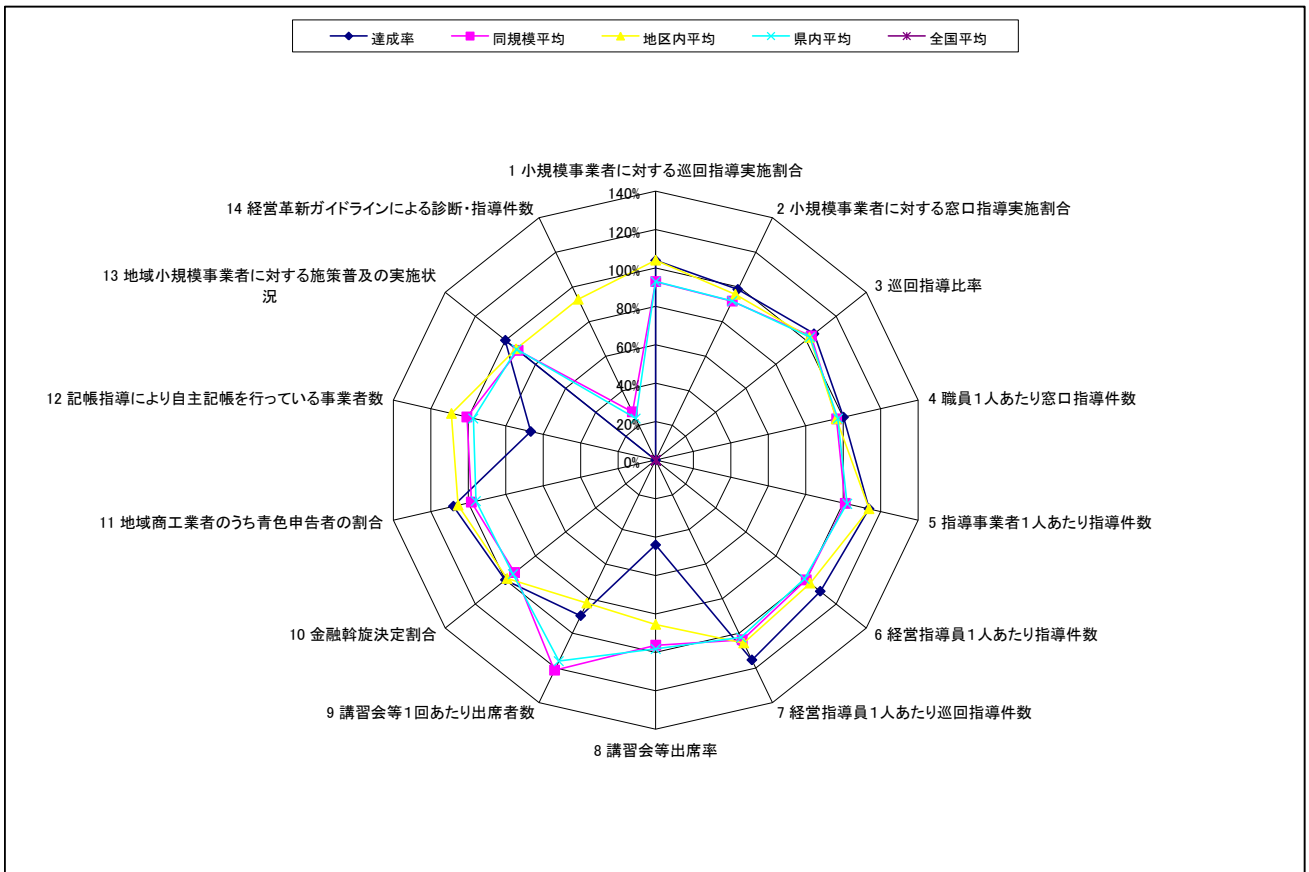
入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性 事業承継は完了した。新たなサービスメニューを模索する。

今後の事業 実施により 期待される 成果	
-------------------------------	--

事業区分 1 経営指導関連事業

3671 神流町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
1	1 小規模事業者に対する巡回指導実施割合	104%	93%	104%	93%	0%	
	2 小規模事業者に対する窓口指導実施割合	99%	92%	96%	92%	0%	
	3 巡回指導比率	105%	104%	102%	103%	0%	
	4 職員1人あたり窓口指導件数	100%	97%	96%	97%	0%	
	5 指導事業者1人あたり指導件数	114%	101%	114%	102%	0%	
	6 経営指導員1人あたり指導件数	110%	100%	103%	99%	0%	
	7 経営指導員1人あたり巡回指導件数	115%	104%	106%	102%	0%	
	8 講習会等出席率	44%	96%	86%	98%	0%	
	9 講習会等1回あたり出席者数	90%	121%	83%	116%	0%	
	10 金融幹旋決定割合	100%	94%	99%	95%	0%	
	11 地域商工業者のうち青色申告者の割合	108%	98%	105%	96%	0%	
	12 記帳指導により自主記帳を行っている事業者数	67%	101%	109%	97%	0%	
	13 地域小規模事業者に対する施策普及の実施状況	100%	91%	93%	93%	0%	
	14 経営革新ガイドラインによる診断・指導件数	0%	28%	93%	24%	0%	
合計	平均	89.7%	94.3%	99.1%	93.4%	0.0%	



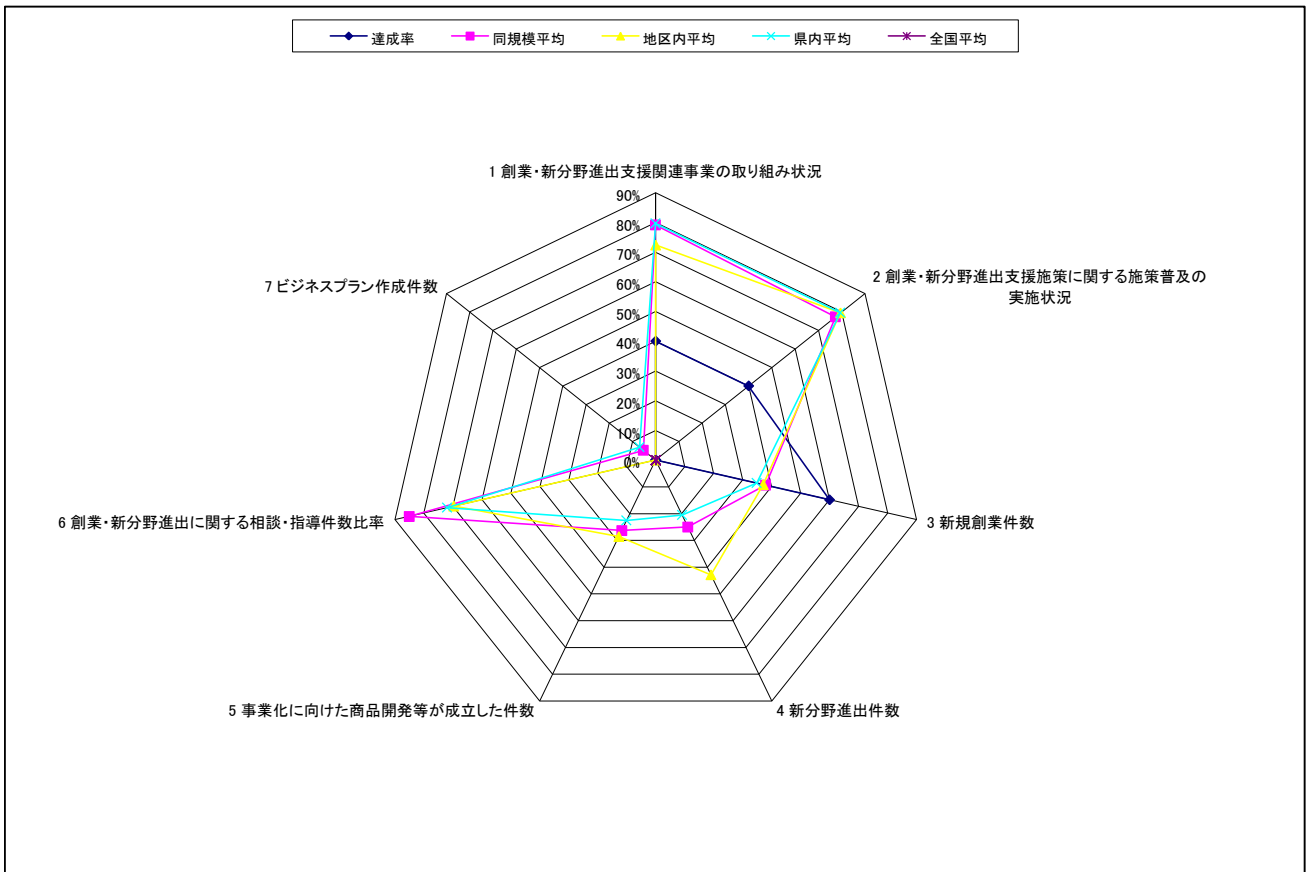
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 2 創業・新分野進出支援関連事業

3671 神流町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
2	1 創業・新分野進出支援関連事業の取り組み状況	40%	79%	72%	80%	0%	
	2 創業・新分野進出支援施策に関する施策普及の実施状況	40%	77%	80%	79%	0%	
	3 新規創業件数	60%	38%	37%	35%	0%	
	4 新分野進出件数	0%	25%	43%	20%	0%	
	5 事業化に向けた商品開発等が成立した件数	0%	26%	29%	23%	0%	
	6 創業・新分野進出に関する相談・指導件数比率	0%	85%	70%	72%	0%	
	7 ビジネスプラン作成件数	0%	5%	0%	7%	0%	
合計	平均	20.0%	48.0%	47.2%	45.1%	0.0%	



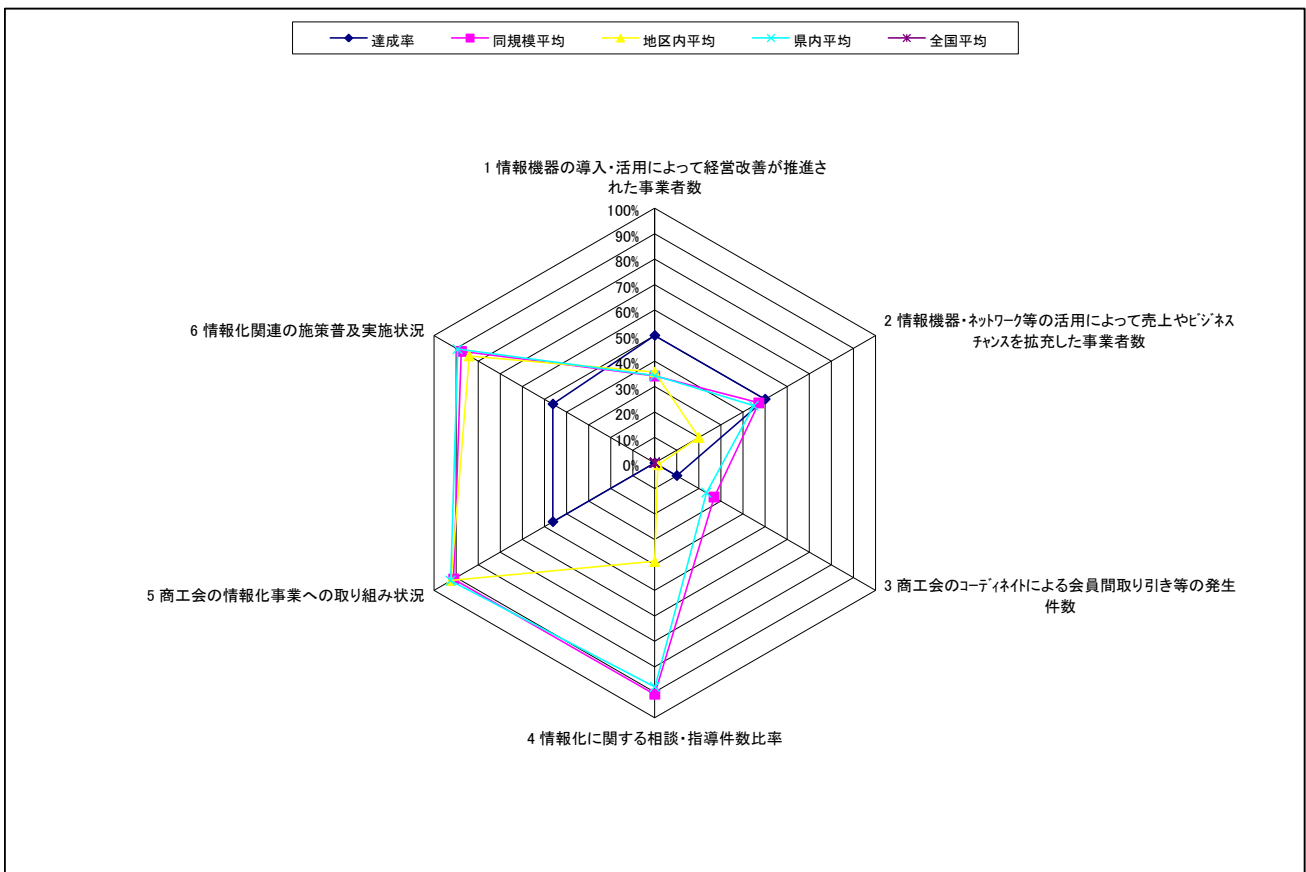
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 3 情報化関連事業

3671 神流町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
3	1 情報機器の導入・活用によって経営改善が推進された事業者数	50%	34%	36%	34%	0%	
	2 情報機器・ネットワーク等の活用によって売上やビジネスチャンスを拡充した事業者数	50%	47%	20%	45%	0%	
	3 商工会のコーディネートによる会員間取り引き等の発生件数	10%	27%	1%	23%	0%	
	4 情報化に関する相談・指導件数比率	0%	91%	39%	88%	0%	
	5 商工会の情報化事業への取り組み状況	46%	91%	92%	92%	0%	
	6 情報化関連の施策普及実施状況	46%	88%	84%	89%	0%	
合計	平均	33.7%	63.0%	45.3%	62.0%	0.0%	



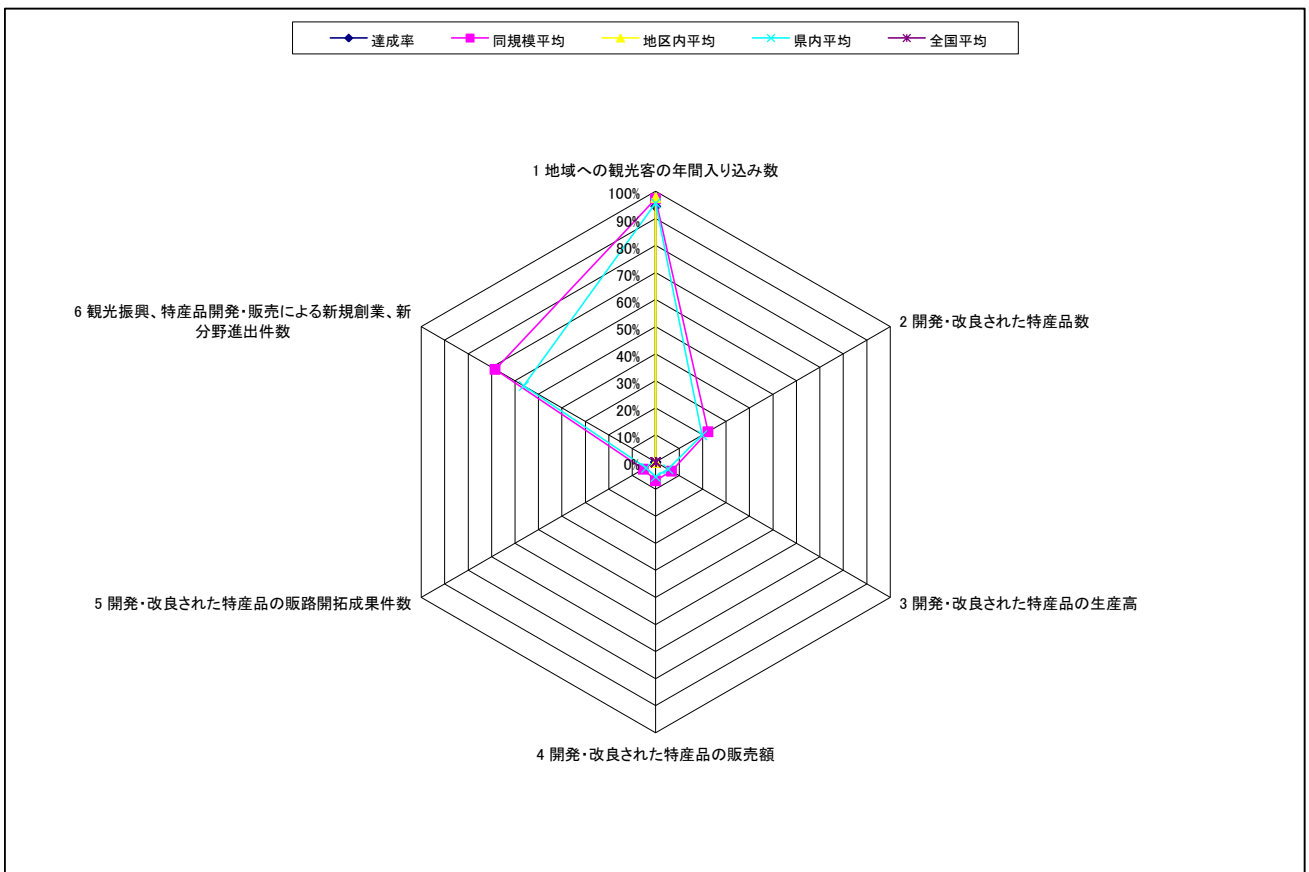
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 5 特産品関連事業

3671 神流町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
5	1 地域への観光客の年間入り込み数	94%	97%	98%	96%	0%	
	2 開発・改良された特産品数	0%	22%	0%	20%	0%	
	3 開発・改良された特産品の生産高	0%	7%	0%	5%	0%	
	4 開発・改良された特産品の販売額	0%	7%	0%	5%	0%	
	5 開発・改良された特産品の販路開拓成果件数	0%	5%	0%	4%	0%	
	6 観光振興、特産品開発・販売による新規創業、新分野進出件数	0%	68%	0%	56%	0%	
合計	平均	15.7%	34.5%	16.3%	31.1%	0.0%	



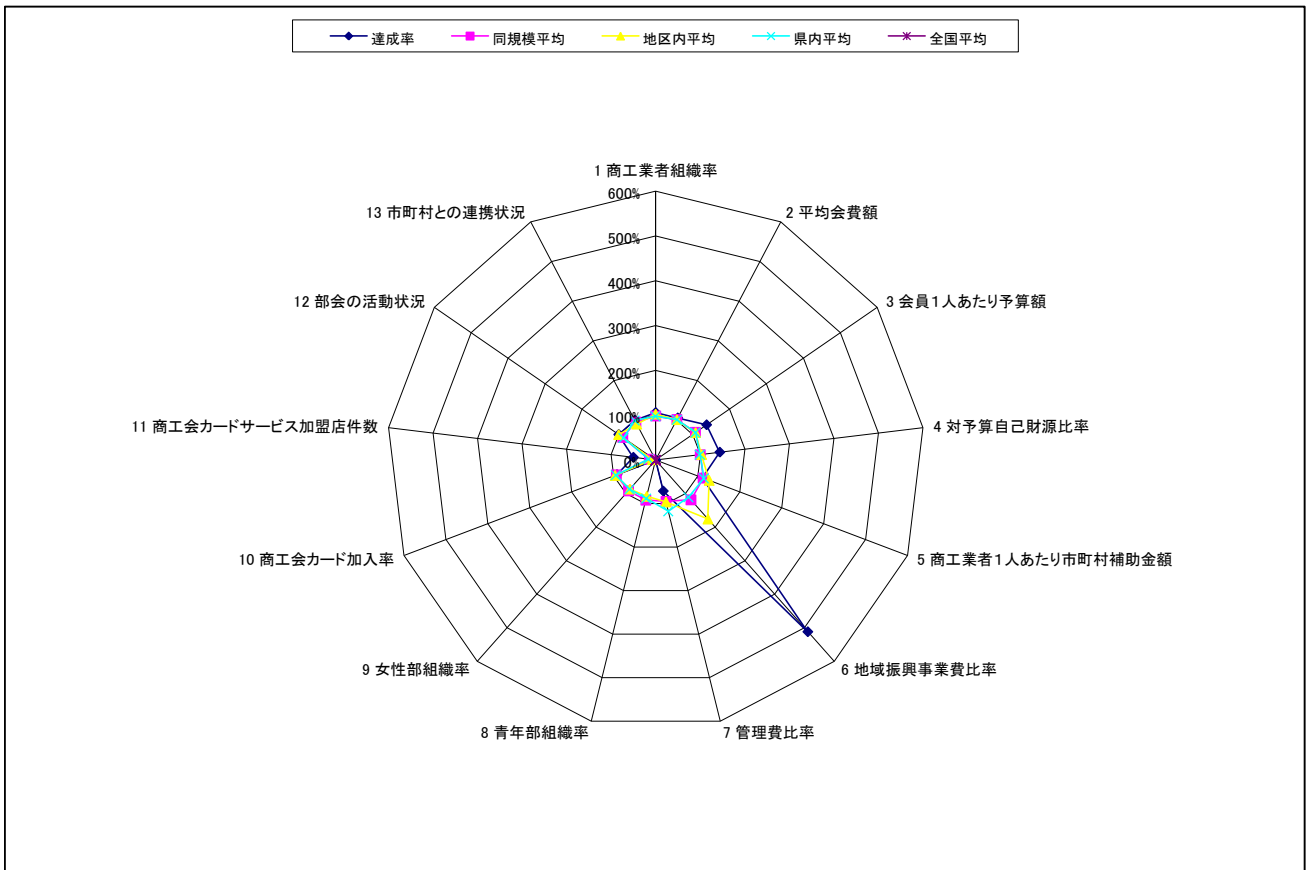
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 8 組織基盤強化関連事業

3671 神流町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
8	1 商工業者組織率	106%	98%	103%	98%	0%	
	2 平均会費額	106%	102%	102%	102%	0%	
	3 会員1人あたり予算額	138%	108%	108%	108%	0%	
	4 対予算自己財源比率	144%	100%	103%	99%	0%	
	5 商工業者1人あたり市町村補助金額	112%	113%	127%	115%	0%	
	6 地域振興事業費比率	511%	119%	176%	111%	0%	
	7 管理費比率	71%	95%	96%	118%	0%	
	8 青年部組織率	0%	92%	83%	88%	0%	
	9 女性部組織率	0%	92%	86%	87%	0%	
	10 商工会カード加入率	92%	94%	96%	95%	0%	
	11 商工会カードサービス加盟店件数	50%	14%	7%	16%	0%	
	12 部会の活動状況	100%	89%	100%	87%	0%	
	13 市町村との連携状況	100%	95%	90%	100%	0%	
合計	平均	117.7%	93.2%	98.3%	94.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください
